TOYO KITCHEN

ドゥーシュ
douche-2

バスタブ

BAXU - BT170BGJWL

取扱説明書・据付工事説明書

このたびは、お買い上げいただきありがとうございました。

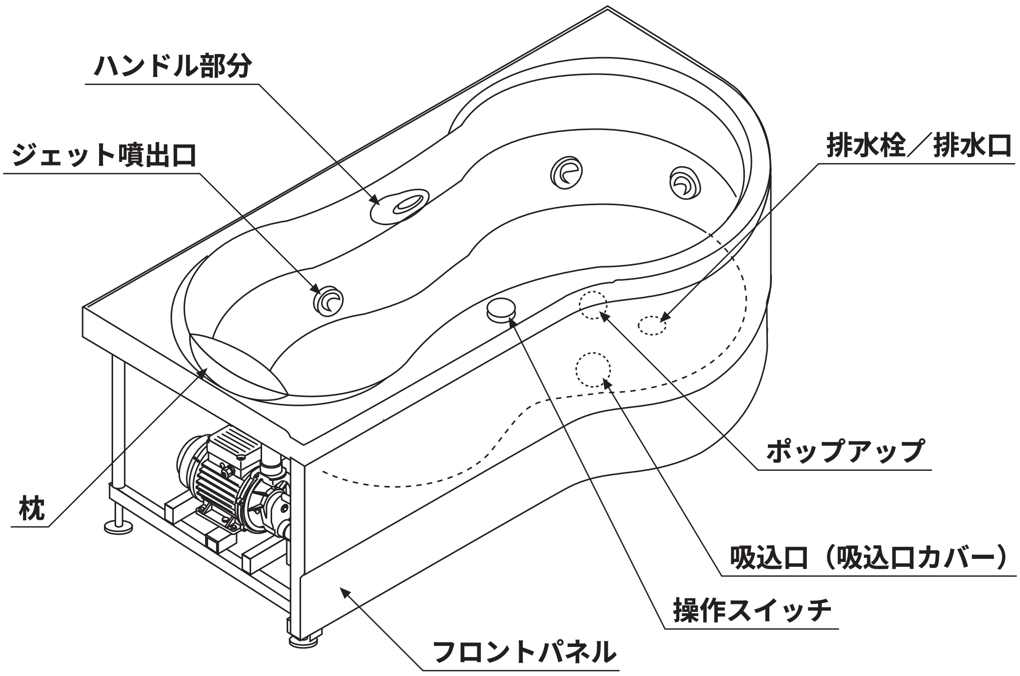
■この取扱説明書をよくお読みになって、正しく又末永くお使いください。

■取扱説明書は、いつでも見られる場所に必ず保管し、必要な時にお読みください。

もくじ

取扱説明書

据付工事説明書



取扱説明書

安全上のご注意　必ずお守りください

ここに示した注意事項は、守らないと人身事故や、家財の損害に結び付くものです。

安全に関する重要な内容ですので、必ず守ってください。

■表示内容を無視して誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を、
次の表示で区分し、説明しています。

⚠ 警告	この表示の欄は**「取扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷を負うことが想定される危害の程度」**をいう。
⚠ 注意	この表示の欄は**「取扱いを誤った場合、使用者が傷害を負うことが想定されるか、または物的損害の発生が想定される危害・損害の程度」**をいう。

■お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。

⊘	この図記号は、**製品の取扱いにおいて、その行為を禁止する**図記号です。
●	この図記号は、**製品の取扱いにおいて、指示に基づく行為を強制する**図記号です。

⚠ 警告

分解・修理・改造は絶対にしないでください。

⊘

事故や故障の原因になります。

吸込口カバーがゆるんだ状態や外した状態でジェットバスを運転しないでください。また変形や破損した吸込口カバーは使用しないでください。

⊘

運転中に髪の毛等がジェット吸込口に吸い込まれて、おぼれたり、ケガをする恐れがあります。
変形や破損した場合は、最寄りの弊社にご連絡ください。

吸込口カバーをふさがないでください。

⊘

思わぬ事故や故障の原因になることがあります。

小さなお子様や身体の不自由な方を一人で入浴させないでください。

⊘

バスタブでおぼれたり、ケガややけどをする恐れがあります。

バスタブで小さなお子様を遊ばせないでください。

⊘

バスタブでおぼれたり、ケガややけどをする恐れがあります。

次の方はジェットバスを使わないでください。［妊産婦・心臓疾患のある方・高血圧の方・泥酔者］

⊘

身体に異常をおこす恐れがあります。

お子様だけでの入浴中に、ジェットバスを運転しないでください。

お湯の流れで足もとがすくわれ、おぼれたり、ケガをする恐れがあります。
必ず保護者の方と一緒にご入浴ください。

ジェットバスの運転中は、もぐったりしないでください。



運転中に髪の毛等がジェット吸込口に吸い込まれて、おぼれたり、ケガをする恐れがあります。

⚠ 注意

器具の位置を変えたり、新しく取付ける場合は、必ず販売店等にご相談ください。

誤った取付けをすると、思わぬ事故や水漏れの原因になることがあります。

吸込口カバーの上には乗らないでください。

足を滑らせて、ケガをしたり、破損の原因になります。

バスタブの上には乗らないでください。

足を滑らせて、ケガをする恐れがあります。

入浴前に必ず湯温を確認してください。

やけどをする恐れがあります。

雷時は電源（ブレーカー等）を切ってください。

雷による一時的な過電流で、電子部品が損傷する恐れがあります。

長期間ご使用にならない時は電源（ブレーカー等）を切ってください。

絶縁劣化による感電や漏電火災の原因になります。

排水口にシンナー等の溶剤や薬品類を流さないでください。



排水部分が損傷して、水漏れの原因になることがあります。

固形または粉末の塩素系洗浄剤・漂白剤は、使ったり、近づけたりしないでください。

水や湿気に反応して発生するガスが、ステンレス等の金属やゴムの腐食・劣化の原因になります。保管の場所や方法に十分注意してください。その他の洗浄剤・漂白剤は使用上の注意をよく読んでお使いください。

浴室内に電気製品を持ち込まないでください。

感電する恐れがあります。

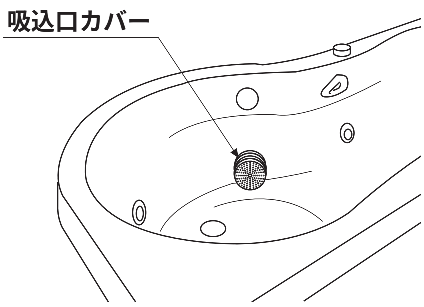
ジェットバスを使うときは１０分程度を限度にしてください。

心臓に負担をかける恐れがあります。

ご使用に際して

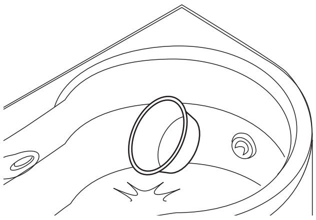
**吸込口カバーがゆるんだ状態や外した状態でジェットバスを運転しないでください。
また変形や破損した吸込口カバーは使用しないでください。**

運転中に髪の毛等がジェット吸込口に吸い込まれて、おぼれたり、ケガをする恐れがあります。
変形や破損した場合は、最寄りの弊社にご連絡ください。



ヘアピン等のサビやすいものを放置しないでください。

サビが付着する恐れがあります。

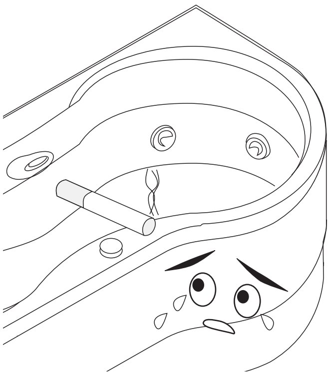


強い衝撃を与えないでください。

破損する恐れがあります。

タバコ等の火気を近づけないでください。

変質・変色する恐れがあります。



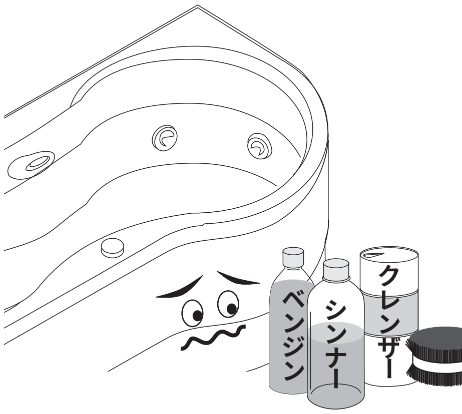
お手入れの際、シンナー・ベンジン・粒子の粗いクレンザー・タワシ等は、使用しないでください。

酸類やアルコール類の洗剤は避けてください。

変質・変色の原因になります。

温泉水・硫黄分の入った入浴剤、酸性、アルカリ性の強いものは、使用しないでください。

バスタブ、配管の寿命を縮める原因になります。



凍結による故障を防ぐため、入浴しない時に凍結の恐れがある場合は、バスタブの水は全て排水してください。

冬期にポップアップを回しても排水栓が動かない場合は、凍結している可能性がありますので、無理に回さないでください。

ポップアップを回しても排水栓が動かない場合は、排水栓に４０℃以下の温水をかけ、解凍した上でご使用ください。



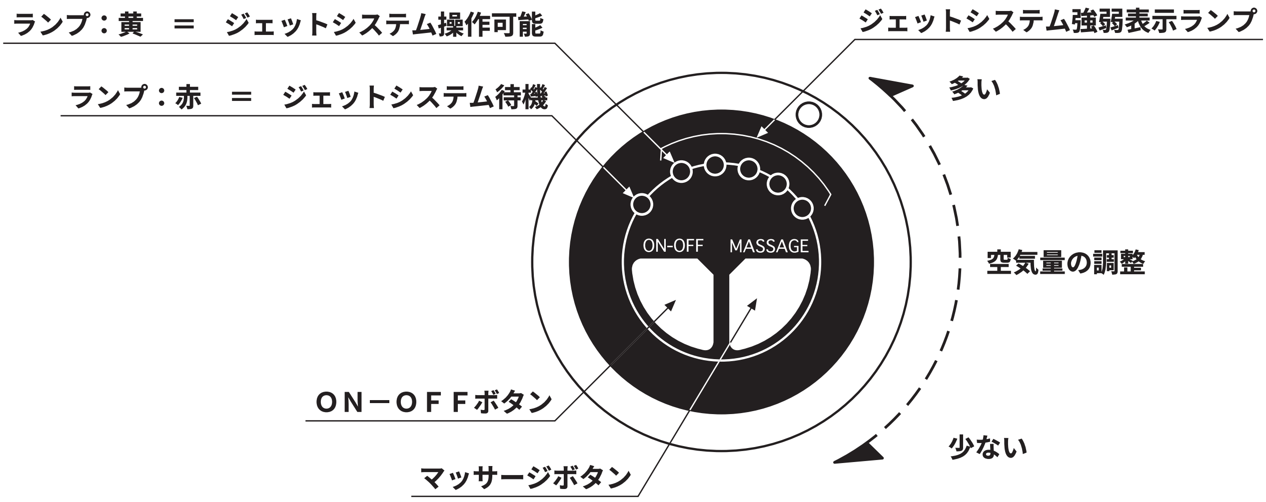
直接熱湯（８０℃以上）を入れないでください。

バスタブや排水部品を傷めたり、寿命を短くする原因となります。

使用方法１

■ジェットシステムについて

【操作スイッチ】



【使用方法】

ジェットシステムは常に待機の状態（赤ランプ点灯）になっています。
バスタブにお湯を張り、ジェットシステム操作可能状態（黄ランプ点灯）になったら、運転を開始してください。
※一定水量に達しないと作動しませんので、必ず黄ランプが点灯してから操作を行ってください。
ボタンを押すと下記の操作を繰り返します。

・ＯＮ－ＯＦＦボタン
運転開始（ジェットシステム《強》）　←→　運転停止

・ＭＡＳＳＡＧＥボタン
《強》　→　《弱》　→　《強弱の繰り返し》（→《強》に戻る）

【空気量の調整】

操作スイッチを右に回すと空気量が少なくなります。
操作スイッチを左に回すと空気量が多くなります。

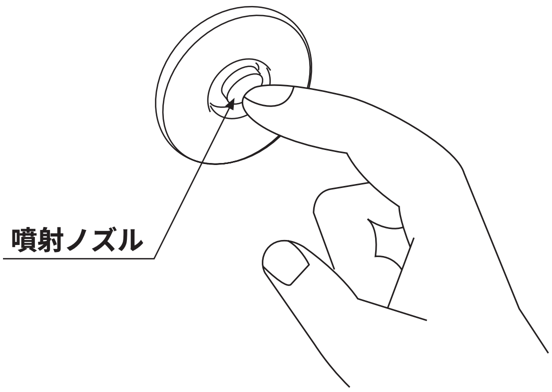
【使用時間】

最初は１日２～３分程度にして、少しずつ時間を延ばしてください。
体が慣れてきたら、１日１０分程度を目安にしてください。
※長時間ご使用になりますと、体調を崩す恐れがあります。

使用方法２

【ジェット噴出口の調整】

噴射ノズルの方向調整が可能です。
指先でお好みの向きに調整してください。



【使用上の注意】

1）ジェットシステムを使用する際は、バスタブ内で石けんを使用したり、水に発泡剤を加えたり、入浴剤を入れ過ぎたりしないでください。

多量の泡が発生し、故障の原因になります。

2）ジェットシステムを使用中は、吸込口に噴射ノズルを向けたり、吸込口カバーを塞いだりしないでください。

故障の原因になります。

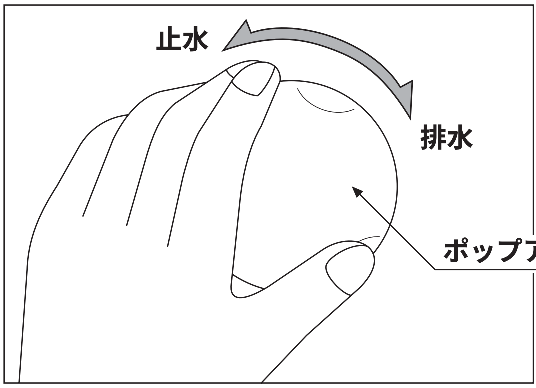
3）ジェットシステムを使用する際は、噴射ノズルを全て塞いだ状態で使用しないでください。

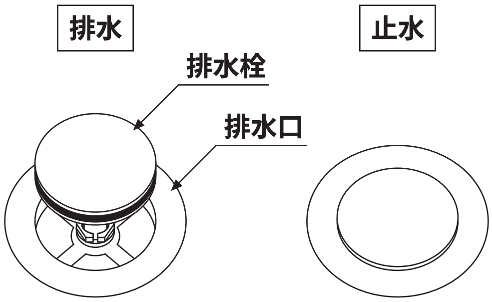
故障の原因になります。

■排水栓について

【排水栓の開け閉め】

排水　→　ポップアップを右に回すと排水栓が上がり、水が抜けます。
止水　→　ポップアップを左に回すと排水栓が下がり、水が止まります。

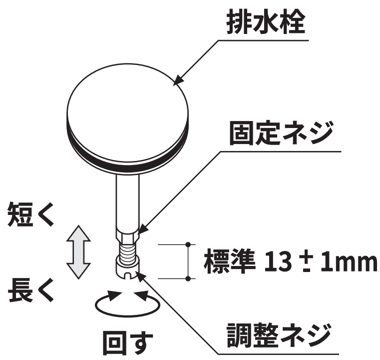




【排水栓の調整】

※排水量は排水栓の調整ネジにて調整してください。

1．排水口より排水栓を引き抜きます。
2．排水栓の固定ネジをゆるめ、調整ネジの長さを調整します。
　・ゆっくり排水したい場合
　　→　調整ネジを短くします
　・早く排水したい場合
　　→　調整ネジを長くします
3．調整が終わったら、固定ネジを締め、調整ネジを固定します。



お手入れ方法

【バスタブ本体】

・湯あかや汚れは、乾いてからでは落ちにくくなりますので、ご入浴後排水するときに、スポンジか柔らかい布で軽く水洗いするか、中性洗剤で汚れを落とし、十分に水洗いをしてください。

【枕・ハンドル部分】

・通常のお手入れは、柔らかい布でから拭きしてください。
・汚れは、中性洗剤を柔らかい布にしみこませて拭き、水を含んだ布で洗剤を拭き取った後、乾いた布でから拭きしてください。

【吸込口（吸込口カバー）】

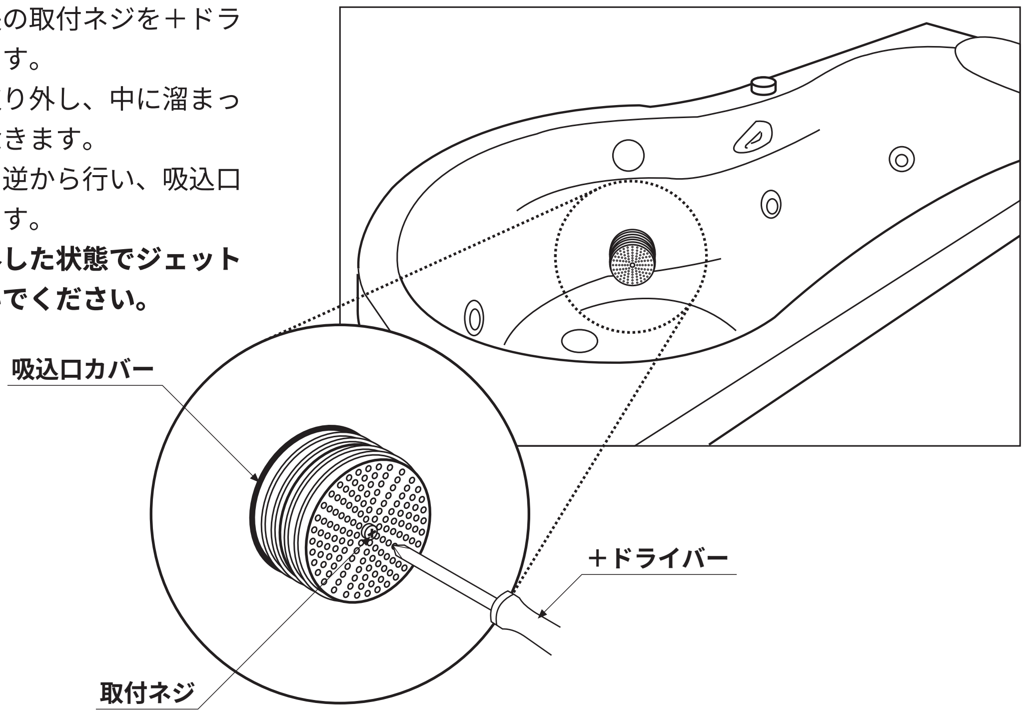
・通常のお手入れは、吸込口カバーの周りについた毛髪やゴミを取り除いてください。
吸込口カバー内に毛髪やゴミが溜まった場合は、吸込口カバーを取り外して掃除してください。
※吸込口カバーを外した状態でジェットバスを運転しないでください。

【排水口】

・排水口に毛髪やゴミが溜まると排水機能が低下して、悪臭の原因になったり、床面に水があふれたりしますので、週に１回程度掃除してください。
また、取り除いたゴミ等は排水口の中に流さないでください。配管が詰まる原因になります。

吸込口（吸込口カバー）の掃除方法

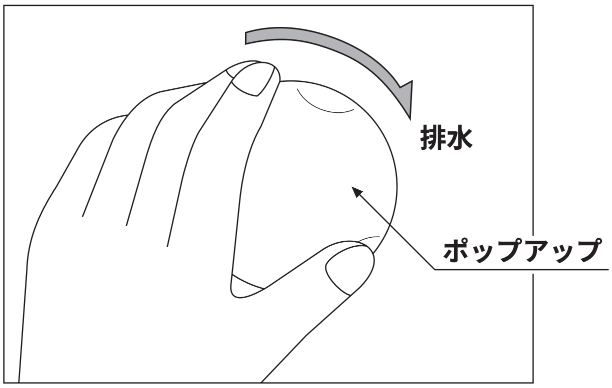
１．吸込口カバー中央の取付ネジを＋ドライバーでゆるめます。
２．吸込口カバーを取り外し、中に溜まったゴミ等を取り除きます。
３．取り外した手順の逆から行い、吸込口カバーを取付けます。
※　**吸込口カバーを外した状態でジェットバスを運転しないでください。**

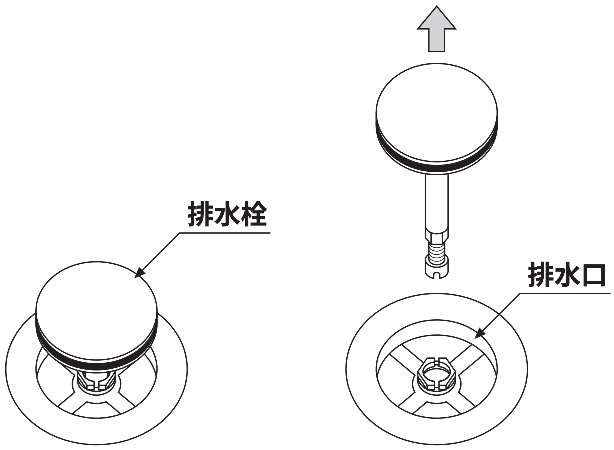


排水口の掃除方法

※　週に１回程度掃除してください。

１．ポップアップを右に回して排水栓を開きます。
２．排水栓を持ち上げて、取り外します。
３．排水口に溜まったゴミ等を取り除き、取り外した手順の逆から行い、排水栓を取付けます。





故障かな？と思う前に

故障と思う前に、次の項目をご確認ください。
それでも直らない時や原因がわからない時は、お買い上げの販売店または最寄りの弊社にご連絡ください。

現　象	点　検　・　調　整
●赤ランプ（ジェットシステム待機状態）が点灯しない	・ブレーカーが落ちていませんか？
●バスタブにお湯（水）がなかなか溜まらない。または、お湯（水）の量が徐々に減っていく	・排水栓がしっかりと閉まっていますか？ →ポップアップをいっぱいまで左に回し、確実に止水します。 ・排水栓のパッキンに傷が付いていませんか？ →修理を依頼してください。
●ＯＮ－ＯＦＦボタンを押しても、ジェットシステムが運転しない　または、運転中にジェットシステムが停止する	・浴槽の水位が低くないですか？ →黄ランプ（ジェットシステム操作可能状態）が点灯するまでお湯を張ってください
●流量が少ない	・吸込口（吸込口カバー）にゴミ等が詰まっていませんか？ →吸込口（吸込口カバー）を掃除してください。

廃棄について

・バスタブを廃棄処分する場合は、許可を受けている処理業者に処理を依頼してください。

保　証　書

品　名	バスタブ　　　　BAXU - BT170BGJWL			

お買い上げ日		年　　月　　日		
お客様	ご住所	〒		
	お名前	様	TEL	（　　）　ー
販売店	住　所			
	店　名		TEL	（　　）　ー

※太枠内に記入の無い場合は無効になりますので、記入漏れが無いかご確認ください。もし記入されていない場合には、直ちにお買い上げの販売店にお申し出ください。本書は再発行いたしませんので、紛失しないよう大切に保管してください。

記

この保証書は、お客様の正しい使用状態において、万一本製品が故障した場合に、本書記載内容で無料修理をさせていただくことをお約束するものです。
お客様へお引き渡しをいたしました日の翌日から起算して、１年間無償で保証いたします。

１取扱説明書等の注意書きに従って正常なご使用状態で、上記保証期間中に故障した場合には、お買い上げの販売店に出張修理をご依頼の上、本書をご提示ください。無料修理をさせていただきます。
なお、離島および離島に準ずる遠隔地への出張を行った場合は、出張に要する実費を申し受けます。
２ご転居の場合は、事前にお買い上げの販売店にご相談ください。
３本書は日本国内においてのみ有効です。（This warranty is valid only in Japan.）
４保証期間内でも次のような場合には有料修理になります。
（ａ）ご使用の誤りおよび不当な修理や改造による故障および損傷。
（ｂ）お買い上げ後の据付け場所の移動、落下や運送上の故障および損傷。
（ｃ）火災、塩害、ガス害、地震、風水害、落雷およびその他の天災・地変による故障および損傷。
（ｄ）弊社のバスタブ用部品以外のものを使用して起きた損傷・故障。
（ｅ）消耗部品の取り替えや修理。
（ｆ）排水口のゴミの詰まり等による故障および損傷。
（ｇ）一般家庭用以外（例：業務用等）に使用された場合の故障および損傷。
（ｈ）車両、船舶等に搭載された場合に生じた故障および損傷。
（ｉ）タバコの火、熱湯、洗浄剤、バスタブを傷める薬品（有機溶剤を含む殺虫剤、防虫剤、芳香剤等）の投入により発生した損傷。
（ｊ）本書のご提示が無い場合。
（ｋ）本書にお買い上げ日、お客様名、販売店名の記入が無い場合、あるいは字句を書き替えられた場合。
なお、必ずしも上記の事項に当てはまらないケース等は、ご相談の上判断させていただきます。

《お客様へ》

この保証書は、本書に明示された期間、条件のもとにおいて、無料修理をお約束するものです。従ってこの保証書によって、お客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理等についてご不明な場合は、お買い上げの販売店または最寄りの弊社にお問い合わせください。

アフターサービスについて

■この取扱説明書をよくお読みの上、再度点検していただき異常のあるとき、又はお気づきの点がございましたら、工事店・販売店、又は弊社ユーザーサポートセンターにお問い合わせください。

ご連絡して頂きたい内容

・ご氏名　・ご住所　・電話番号　・お買い上げ日　・異常の内容　・品番

据付工事説明書
安全上のご注意 (必ずお守りください)

据付工事の前に、この「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しく据付けてください。

■表示内容を無視して誤った工事をしたときに生じる危害や損害の程度を、
次の表示で区分し、説明しています。

⚠ 警告	この表示の欄は**「取扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷を負うことが想定される危害の程度」**をいう。
⚠ 注意	この表示の欄は**「取扱いを誤った場合、使用者が傷害を負うことが想定されるか、または物的損害の発生が想定される危害・損害の程度」**をいう。

■お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。

⃠	この図記号は、**製品の取扱いにおいて、その行為を禁止する**図記号です。
❗	この図記号は、**製品の取扱いにおいて、指示に基づく行為を強制する**図記号です。

■据付工事完了後、説明書の内容に従って各部の点検を行い、異常の無いことを
確かめてください。

■この「取扱説明書・据付工事説明書」は、お客様にお渡しする大切な書類です。
紛失や、汚れが生じないように大切に保管し、据付工事完了後、お引き渡し時に
お客様へお渡しください。

⚠ 警告

電気工事・水道工事は、関連する法令・規程に従って必ず「有資格者」が行ってください。
また、この製品は必ずアース工事を行ってください。

❗

火災、感電、水漏れの原因になることがあります。

⚠ 注意

排水管の接続部は、必ずシールしてください。

❗

水が漏れ、家財が汚れたり、腐る恐れがあります。

バスタブの上に乗って作業をしないでください。

⃠

足を滑らせ、ケガをする恐れがあります。

工事に使われる溶剤、洗剤、接着剤、その他薬品類は容器等に記載の注意表示に従って正しくお使いください。

誤った使い方をすると人体に影響が出たり、使用部材の劣化や損傷の原因になることがあります。

施工完了後は、配管接続部から水漏れが無いことを確認してください。

漏水で、家財等を濡らす財産損害発生の恐れがあります。

据付け上のご注意

バスタブに硬いものをぶつけたり、工具等を落とさないでください。

破損や、表面に傷が付く恐れがあります。

バスタブ内に土足で入ったり、脚立等を直接立てないでください。やむを得ず脚立等を使用する場合は、脚の部分に布等を巻いてください。

汚れや傷が付く恐れがあります。

工具および資材

バスタブの据付工事には以下の工具と資材が必要です。事前に用意してください。

－工具類－

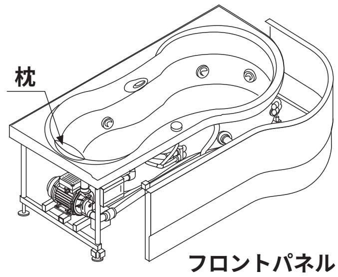
1　スケール（２ｍ以上）
2　水平器
3　ドライバー（＋、－）
4　電動ドライバー（＋）
5　精密ドライバー（＋、－）
6　電気ドリル
7　ドリル刃（φ４、φ６）
8　コードリール
9　シーリング用ガン
１０　ノコギリ（塩ビパイプ切断用、木工用）
１１　投光器
１２　Ｐシール材
　推奨品　：　ＴＯＴＯ製（TZ106A）
１３　カールプラグ６．５×２５（４個）

－組立用資材類－

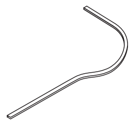
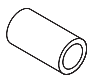
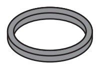
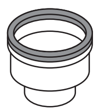
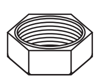
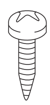
1　塩ビ管用接着剤
2　ウエス
3　毛布（養生用２～３枚）
4　洗浄用ガソリン（工具類洗浄用　本体を汚さないため）
5　手袋
6　配管用シールテープ
7　シーリング材
8　ビニル絶縁ビニルキャブタイヤケーブル
　２．０ mm^2×３芯（黒、白、緑）
9　圧着端子（圧着端子２－４　棒型圧着端子）

同梱部品の確認

■バスタブ本体

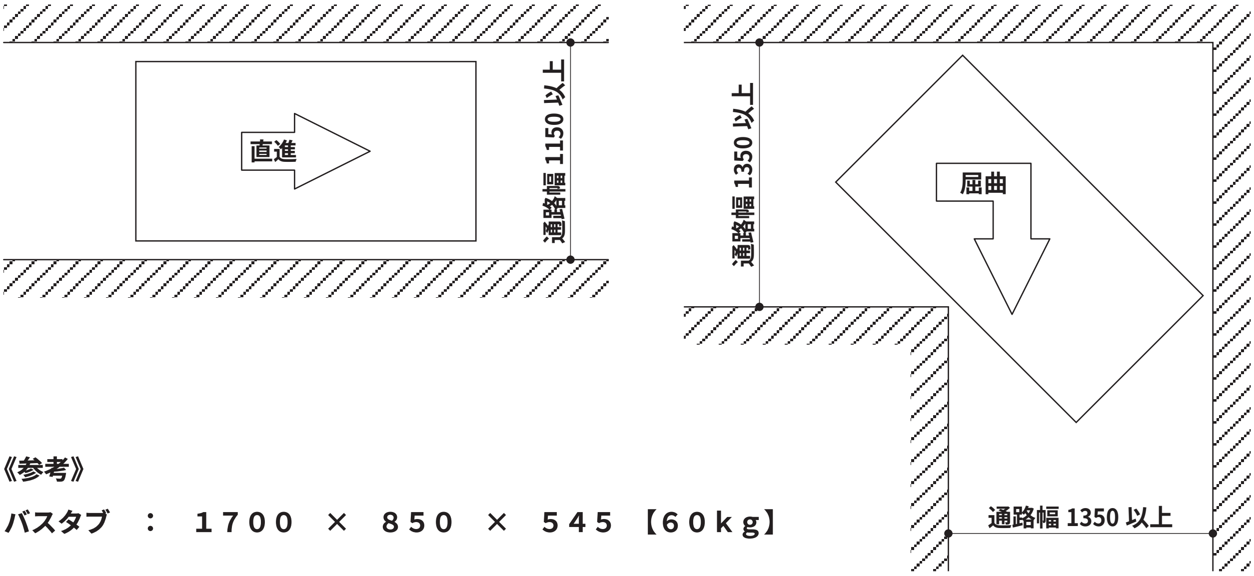
チェック	品　名	品　番	数量	形　状
	バスタブ （・フロントパネル ・ポップアップ　　付 ・枕　） ※専用部品付属	P9XU - BT170BGJWL	1	

■付属品

チェック	品　名	品　番	数量	形　状
	パッキン （フロントパネル用）	P9RPG - GH5 - 2000	1	
	塩ビパイプＶＰ－３０Ａ （Ｌ＝１５０）	P8HH - VP30A - 150	1	
	平パッキン	P9HS - PK35T	1	
	ホースインナー	P9HR - HI44 - PK	1	
	袋ナット	P9NN - NAT - 48A	1	
	バインドタッピンネジ ３．５×１６	P9ABT - 3516S	7	
	取扱説明書・ 据付工事説明書	P9WP - TRS126	1	

搬入経路の確認

・バスタブを搬入するために、下図のような通路が必要ですのでご確認ください。
・搬入経路に破損しやすい物（蛍光灯・植木等）がある場合には、搬入前に移動させるか十分注意して搬入してください。
・バスタブを搬入する際に、傷防止のため段ボール等の外梱包を外し、内梱包をしたまま搬入してください。



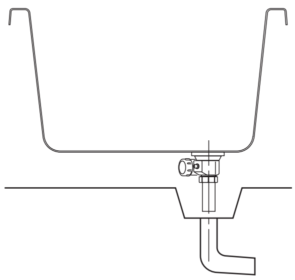
《参考》

バスタブ　：　１７００　×　８５０　×　５４５　【６０kg】

浴室設計上のご注意

■排水口の設置について

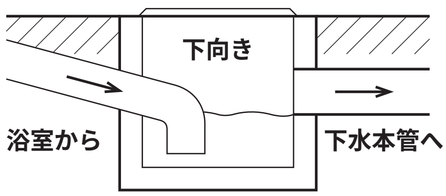
・排水口をバスタブの真下にする場合は、大きめの排水枡を設けて、排水が直ちに排水管に流れ込むようにしてください。



・洗い場とバスタブの排水を１ヶ所にまとめる場合は、水はけの良い大型のベルトラップ付き排水金具（直径１００ mm 程度）を使用してください。
・いずれの場合も、排水がいち早く排水口に集まるように排水勾配をとってください。
（床面の水だまりを防ぐため。）

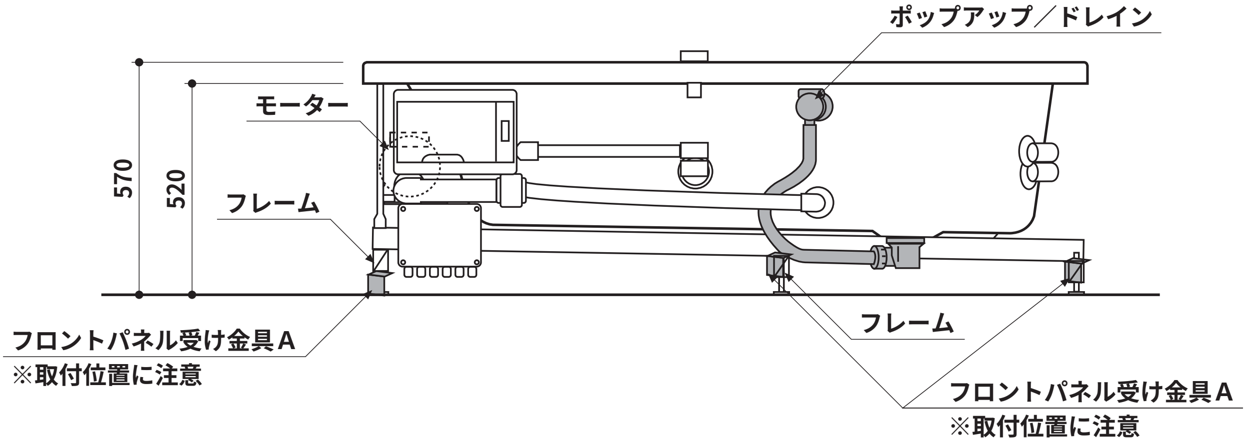
■浴室外に排水トラップを取付ける場合

・浴室外はトラップ無しの排水管（塩ビパイプ等）を埋め込むのが一般的です。この場合、どこかにトラップがないと、バスタブの排水栓を開閉した時に下水から臭気が立ち込めてきますので、屋外の汚水枡にトラップを作り、臭気の浸入を防いでください。
・トラップを取付けることによって、排水管を伝ってネズミ等が浴室に浸入し、被害をおよぼすのを防ぐことができます。



バスタブの設置１

1．バスタブにポップアップ／ドレインを付属の施工書に従って取付けます。
2．バスタブのアジャスターを調整します。
　四隅のアジャスターをバスタブのフランジ下でＨ＝５２０ mm に設定後、中央のアジャスターを調整します。
3．フロントパネル受け金具Ａをモーター側は フレーム下側に、その他はフレームの上側に取付けてください。



1．塩ビパイプ VP - 30A に袋ナットとホースインナーを塩ビ管用接着剤を併用し、取付けます。
2．ホースインナーに平パッキンを取付けます。（図２）
3．袋ナットとホースインナーを取付けた塩ビパイプ VP - 30A を排水管または、排水枡に差し込みます。
3．バスタブを搬入します。
4．バスタブを指定位置（図１）に設置し、ドレイン（排水口）を排水管または、排水枡の真上に合わせます。
　（図２・４）
5．ドレインと袋ナットを締め合わせます。（図３・４）
6．排水管の隙間をＰシール材（市販品）で埋めます。（図３）**（※排水管で接続する場合のみ）**

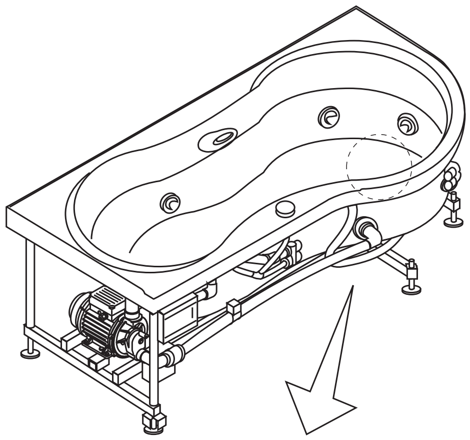


図１

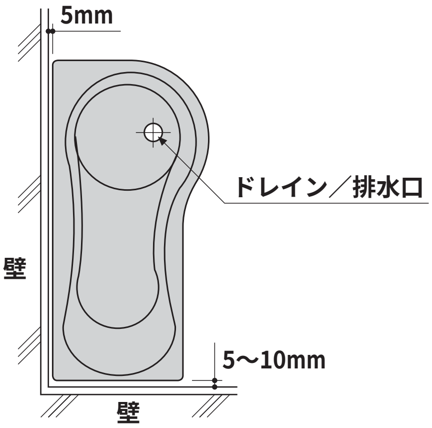


図２　排水管で接続する場合

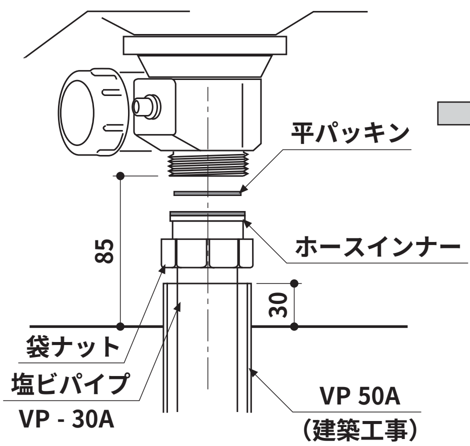


図３

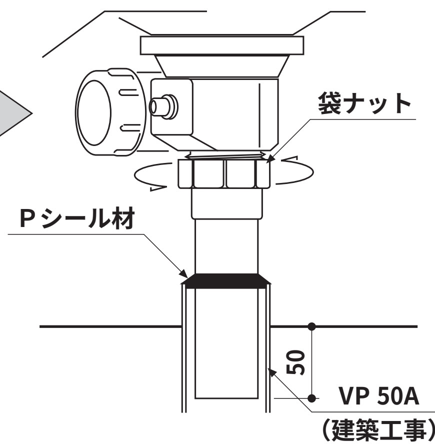
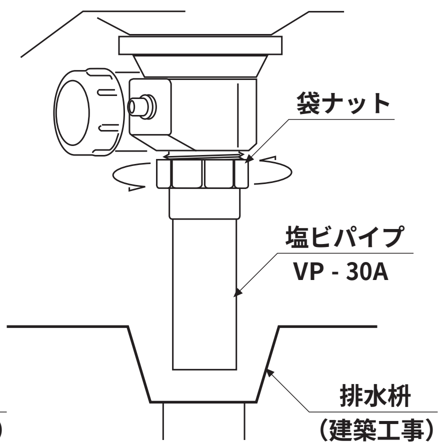


図４　排水枡へ排水する場合



■水平レベルの確認

１．アジャスターはフロントパネルより１０ mm 下がるように調整します。（図１）
２．バスタブのフランジ面に水平器を乗せて、水平を確認します。
３．水が完全に排水できるかを確認してください。

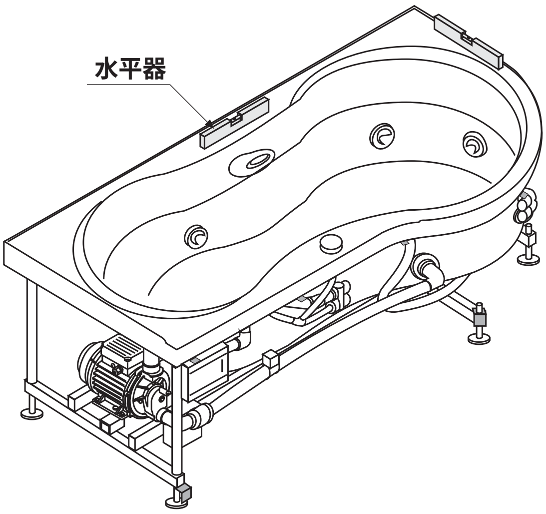
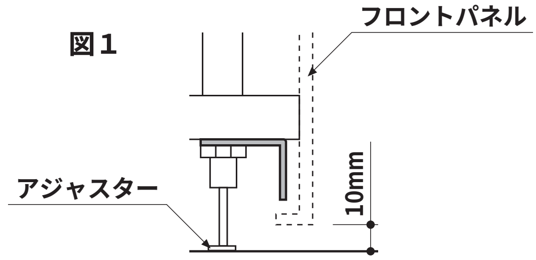
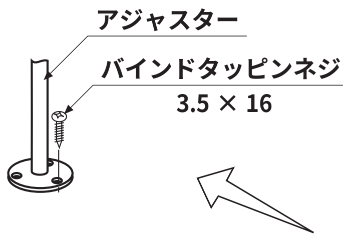


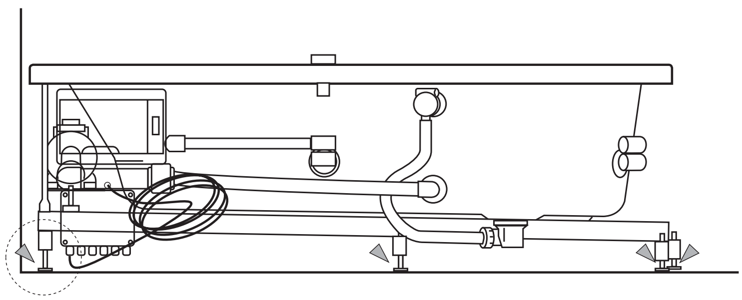
図１



■アジャスターの固定

・バスタブの位置が決まりましたら、カールプラグ 6.5 × 25（市販品）を取付けるための穴を床にドリル刃 φ６ mm で開けてから打ち込み、バインドタッピンネジ 3.5 × 16 にてフロントパネル取付け側の４ヶ所のアジャスターを固定します。





■フロントパネルの取付け

※　**フロントパネルの取付けは電気工事が終わってから行ってください。**

１．フロントパネル受け金具Ｂをバスタブのフランジ面から１０ mm 出した状態で付け直します。（６ヶ所）（図３）
２．フロントパネル受け金具Ａの前面がバスタブのフランジ面と面一になるように調整し、固定します。（３ヶ所）（図２）
３．フロントパネルをバスタブに仮固定し、フロントパネル固定穴の印をします。
　　フロントパネルの下端から５０ mm のフロントパネル受け金具Ａの位置に印をします。
４．先ほど印をした位置に、ドリル刃φ４でフロントパネル固定穴を３ヶ所開けます。（図４）
５．フロントパネルにパッキンを取付けます。（図４）
６．バスタブにフロントパネルを取付け、バスタブに付属されているネジにてフロントパネルの前面からフロントパネル受け金具Ａにネジを切ります。
７．フロントパネルをバインドタッピンネジ 3.5 × 16 と付属のネジキャップにて、フロントパネル受け金具Ａに固定します。（図４）

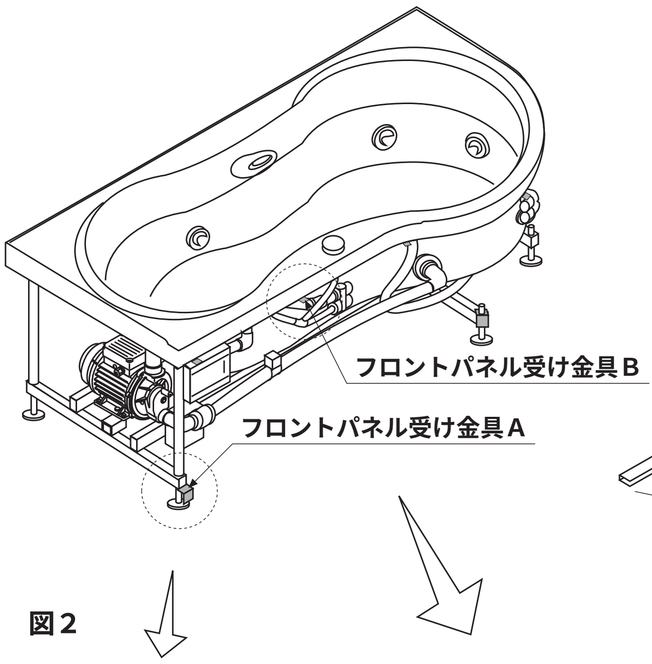


図４

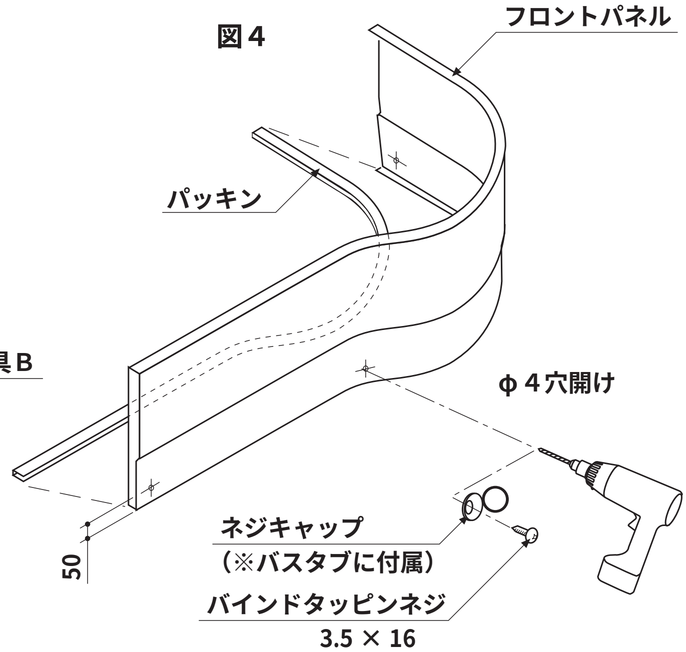


図２

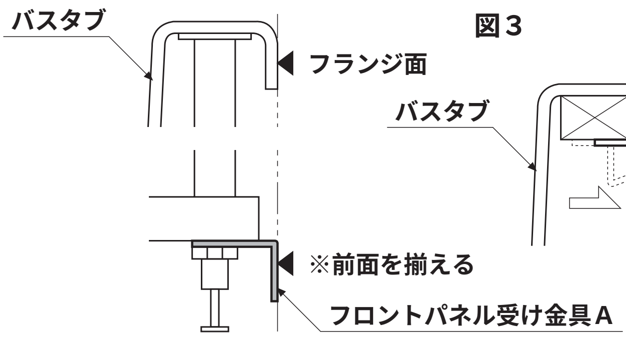
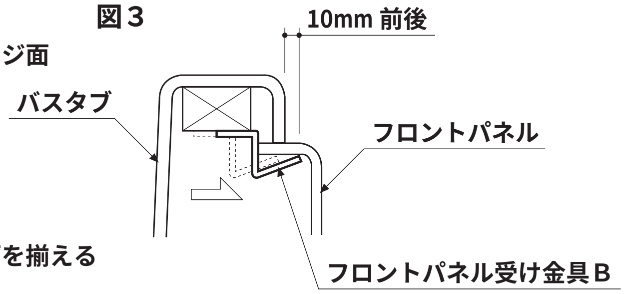
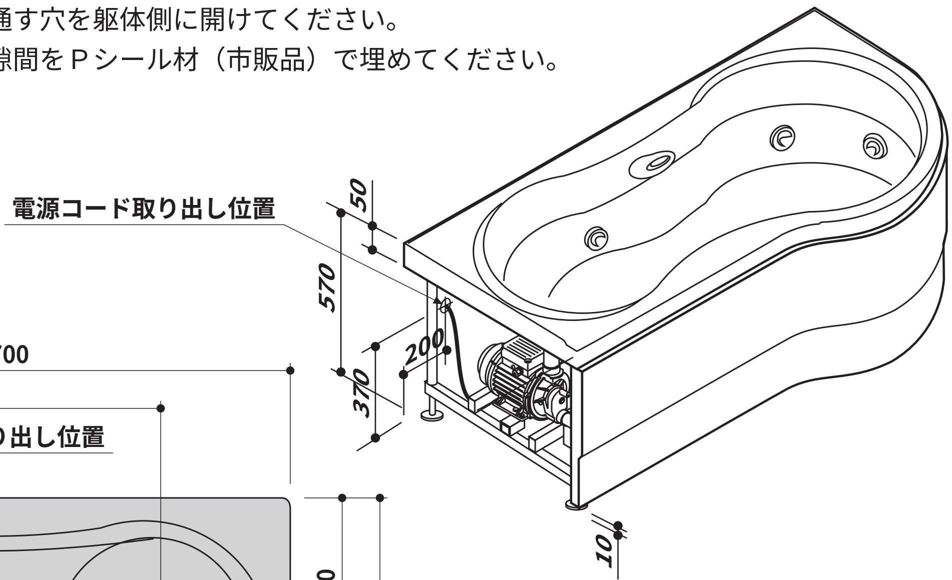


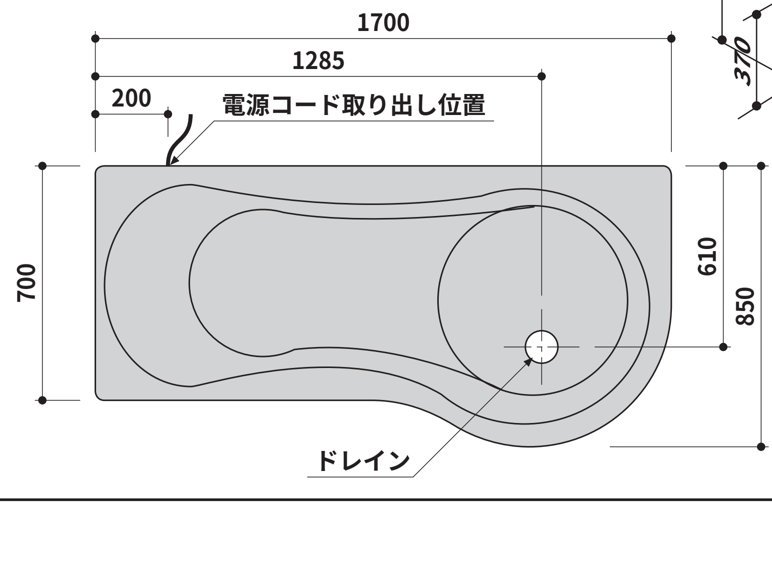
図３



製品寸法図、電源コード取り出し位置

1．バスタブ用電源コードを通す穴を躯体側に開けてください。
2．電源コードと躯体の穴の隙間をＰシール材（市販品）で埋めてください。





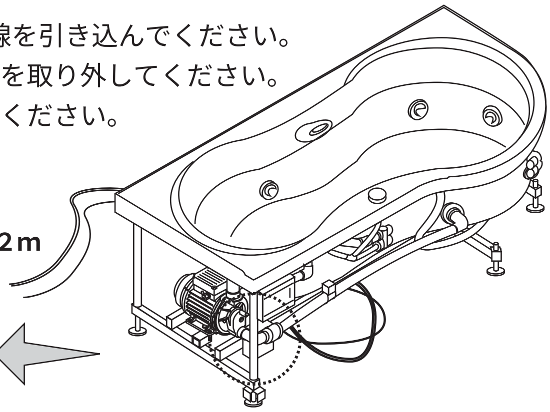
電気工事

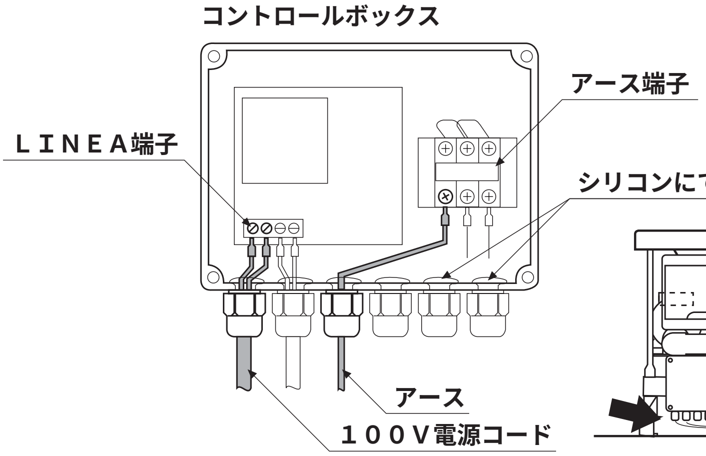
⚠ 警告

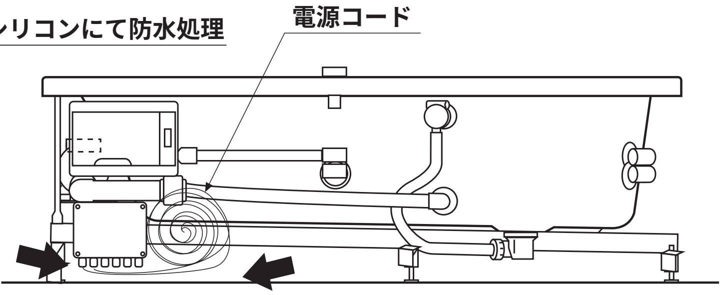
電気工事は、関連する法令・規程に従って必ず「有資格者」が行ってください。

火災、感電の原因になることがあります。

1．電源は１００Ｖをお使いください。
2．躯体側よりＶＡケーブル（２．０ mm^2 ×２Ｃ）とアース線を引き込んでください。
3．バスタブ下部に取付けてあるコントロールボックスのフタを取り外してください。
4．メイン回路上のＬＩＮＥＡ端子にＶＡケーブルを接続してください。
5．アース端子にアース線を接続してください。
6．コントロールボックスのフタをしてください。



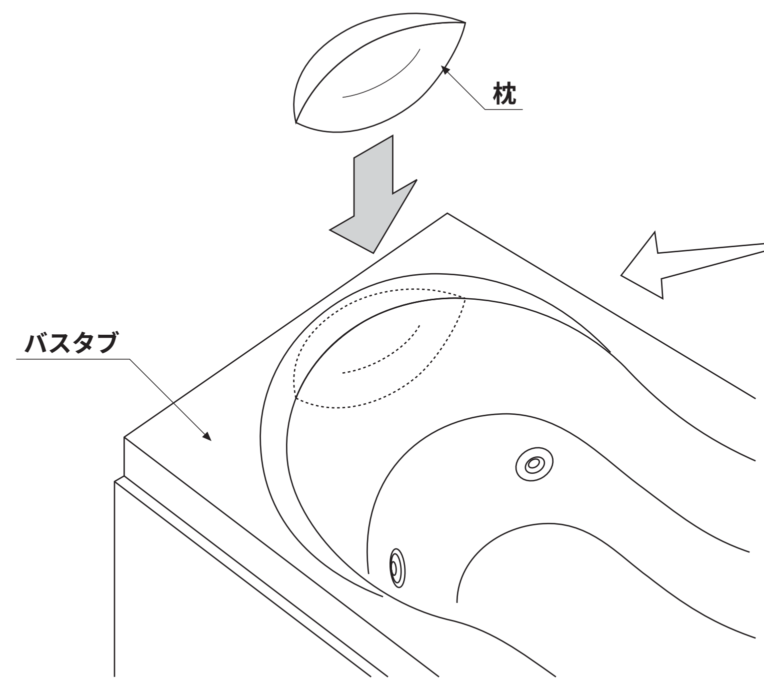


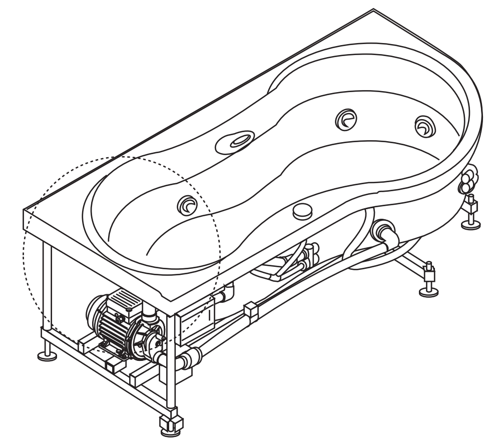


※電源コードは床に接しないようにフレーム等に固定してください。

枕の取付け

バスタブに枕を乗せてください。





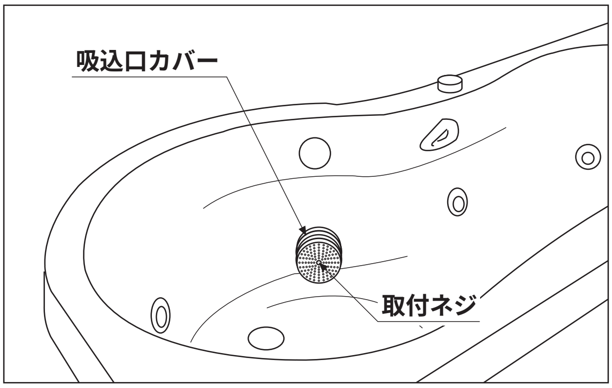
製品仕様

本体サイズ	１７００mm×８５０mm×５４５mm
本体重量	６０ｋｇ
本体材質	アクリル樹脂
電圧・周波数	単相１００Ｖ・５０／６０Ｈｚ
消費電力（W）	８００／１２００W

据付け後の点検・清掃・養生

- 「安全上のご注意」および説明書の内容通り据付けされているかを点検し、水漏れ等異常の無いことを確かめてください。
- 表面の汚れ、ほこりを拭き取りながら傷等の損傷が無いかを調べてください。
- 損傷する恐れのある部分は、必ず梱包材等を利用して養生してください。
- 養生に使うテープは、粘着力の弱いマスキングテープ等を使用してください。

- 吸込口カバーのガタツキや取付ネジのゆるみが無いことを確かめてください。



トーヨーキッチンホームページのオンラインショップ「SHOP　TOYO KITCHEN」でオプションパーツをご購入頂けます。
詳しくは、http://www.toyokitchen.co.jpをご覧ください。

TOYO KITCHEN®
http://www.toyokitchen.co.jp
トーヨーキッチン&リビング株式会社
〒107-0062 東京都港区南青山 6 - 4 -10

ユーザーサポートセンター　東京・南青山
お問い合わせFAX 03-3406-0750　info@toyo1.toyokitchen.co.jp

東京 03-5485-8998　名古屋 052-709-1040　大阪 06-6241-1040
福岡 092-729-1040　金　沢 076-264-1040　岡山 086-243-6111

P9WP-TRS126
04.3